

# 未来の街路花壇を考える

地域に自生する植物導入の意義と可能性

## 【日時】

2020年10月4日

10:00～12:15 (開場 9:45)

【開催形態】 Web会議サービス「Zoom」による  
オンライン開催 参加費無料

【参加方法】 URL : <https://bit.ly/3kxiwxd>

上記のフォーム

または、右のQRコードからお申し込み下さい。

\*学習会中継所：多摩市立グリーンライブセンター  
オンライン参加が困難な方のみ、ご参加いただけます。  
なるべくZoomでの参加をお願いします。参加ご希望の方は、事前に以下のメールアドレスにご連絡ください。



## プログラム

- 10:00-10:10 開会挨拶 学習会の趣旨説明  
宮内泰之 (恵泉女学園大学人間社会学部准教授)
- 10:10-10:40 街路花壇への自生種や希少種の導入の意義  
橋本季正 (高知県立牧野植物園研究調査員)
- 10:40-11:10 自生種・希少種の導入の課題と対策  
仙仁径 (パルテノン多摩共同事業体学芸員)
- 11:10-11:15 休憩
- 11:15-12:10 コメント&質疑応答  
岩本陽児 (和光大学現代人間学部教授)  
近藤かおり (豊洲ぐるりパーク副所長  
公園運営管理士)  
松村正治 (NPO法人よこはま里山研究所理事長  
恵泉女学園大学非常勤講師)
- 12:10-12:15 まとめ 宮内泰之
- 12:15 閉会



街路沿いの花壇に  
地域の自生種や希少種の花を  
咲かせてみませんか？  
種まきから始めて、  
植物本来の成長プロセスを  
楽しめる  
地域の自然環境に配慮した  
新しい花壇づくりを  
みんなで考えましょう。

詳細は恵泉女学園大学公式  
ホームページでご確認ください。  
「未来の街路花壇」で検索



## 【主催】

未来の街路花壇を考える会  
(代表 恵泉女学園大学 宮内泰之)  
[miya@keisen.ac.jp](mailto:miya@keisen.ac.jp)

この公開学習会は「街路花壇への宿根草及び  
在来種の導入と植物の生育過程を生かす花壇  
づくりに関する研究」の一環として開催します。  
JSPS科研費JP18K05713 (代表：宮内泰之)